



公益社団法人日本水環境学会 MS 分析技術基礎講習会

～今さら聞けない基礎知識講習会～ SPE 編

趣旨：質量分析（MS）技術の進歩はめざましく、感度、分解能、イメージングにおける空間分解能の向上や、新たな微生物同定技術、MSⁿ 測定技術などの開発が次々になされている。そこで本シリーズ講習会では、MS 初心者を対象とした講習会を開催し、水環境研究における MS の利用を促進することにより学会員の研究に資することを目的とした。今回は、前回の講習会でのアンケート調査結果に基づき、より入門的な MS の講習会を午前中に実施するとともに、近年急速に要望が高まっている高分解能 MS を用いたスクリーニング技術（サンプル中の物質を網羅的に測定し、データベースマッチングにより探索する技術）を紹介し、午後には、固相抽出（Solid Phase Extraction: SPE）によるサンプル前処理に関する基礎講習、SPE や MS の関連技術・製品の紹介を行う。本講習会は MS や SPE の初心者を対象としているが、日常的に MS や SPE を取り扱っているが原理や理論を学びなおしたいとの声にも応えたい。

主催：公益社団法人日本水環境学会

共催：東京大学大学院工学系研究科附属水環境制御研究センター

後援（依頼予定）：公益社団法人環境科学会、全国環境研協議会、一般社団法人日本環境化学会、一般社団法人日本環境測定分析協会、公益社団法人日本下水道協会、公益社団法人日本水道協会

協賛：サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社、ジーエルサイエンス株式会社、日本ウォーターズ株式会社

日時：2015 年 10 月 6 日（火）、9 時 30 分～18 時 00 分（9 時開場予定、終了時刻は予定）

場所：武田ホール（東京大学本郷キャンパス武田先端知ビル 5F）

http://www.denki.or.jp/committee/nuc/takeda_map.pdf

参加費：無料（日本水環境学会会員）、2 万円（後援団体の会員）、3 万円（非会員）

定員：先着 100 名（予定）

申し込み方法：[申込用紙](#)に必要事項をご記入の上、E-mail (togawa@jswe.or.jp) でお申し込みください。

お申し込み後 1 週間以内を目処に、ご指定の電子メールアドレスに、受付番号をお知らせします。

参加費支払い方法：当日現金払い

プログラム（仮）：

- | | |
|-------------|--|
| 09:30-09:35 | 開会挨拶と趣旨説明（公益社団法人日本水環境学会） |
| 09:35-10:30 | 未経験者のための基礎質量分析（鹿児島大学・准教授 高梨啓和） |
| 10:35-11:30 | 高分解能 MS を用いた汚染物質のスクリーニング手法の概略（鹿児島大学・准教授 高梨啓和）
（昼食） |
| 13:00-13:30 | 固相抽出の基礎 1 ー逆相モード編ー（ジーエルサイエンス株式会社・営業企画部・試料前処理プロダクト 古庄義明） |
| 13:30-14:00 | 固相抽出の基礎 2 ーイオン交換モード編ー（サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社・クロマトグラフィー&MS 事業部・関口陽子） |
| 14:00-14:30 | 固相抽出の基礎 3 ーミックスモード編ー（日本ウォーターズ株式会社・化学製品マーケットデベロップメント・佐々木俊哉）
（休憩） |

- 14:45-15:30 水質環境分析における前処理のポイントと効率化(ジーエルサイエンス株式会社・営業企画部 フィールドマーケティング課・林田寛司)
- 15:30-16:15 MS を用いた水質環境分析のための新たなアプローチ(サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社・クロマトグラフィー&MS 事業部・濱坂友子)
- 16:15-17:00 Q-TOFを用いたターゲット、ノンターゲットスクリーニング手法について
(日本ウォーターズ株式会社・マーケットデベロップメント・佐藤信武)
- 17:00-17:05 閉会挨拶 (公益社団法人日本水環境学会)
- 17:05-18:00 協賛企業展示

(問い合わせ・申込先)

公益社団法人日本水環境学会 戸川朋恵

〒135-0006 江東区常盤 2-9-7 グリーンプラザ深川常盤 201 号

E-mail: togawa@jswe.or.jp、Phone: 03-3632-5351、Fax: 03-3632-5352